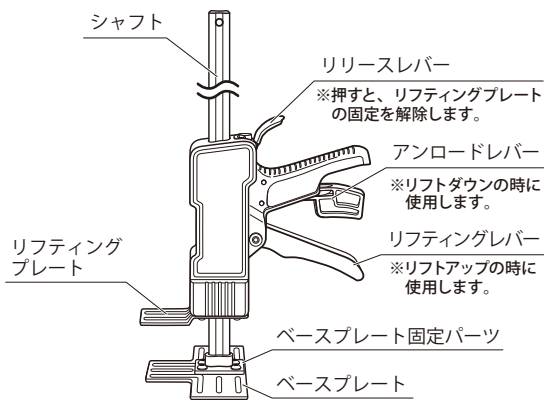


このたびはジャックリフト 剛力羅をお買い求めいただき、ありがとうございます。

この商品は、**レバーを握ることにより、重量物の上げ下げができるリフト**です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

各部の名称



仕様

最大耐荷重	980N(100kgf)
ストローク幅	300mm
リフティングプレート高さ	最低地上高 … 9mm 最高地上高 … 310mm
リフト面サイズ	約 44×44mm
材 質	本体 … ナイロン シャフト・プレート … 機械構造用炭素鋼鋼材
本体サイズ	約 H495×W135×D205mm
本体質量	約 1.2kg
付 属 品	ベースプレート … 1枚 取付ねじ … 4個 六角棒レンチ 3mm … 1本

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。
■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

警告 『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

注意 『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

警告

- 本製品を用途以外の目的で使用しないでください。
- 本製品を分解、改造しないでください。
- 本製品は重量物の昇降に用いる道具です。持ち上げた状態を維持するためのものではありません。
- 本製品の最大耐荷重は980N(100kgf)です。最大耐荷重以上の荷重を掛けしないでください。
- リフトアップを行う際には、周囲に作業員以外の人がないことを確認してから行ってください。

- リフトアップは水平で強固な場所で行ってください。本製品が傾いたまま持ち上げると荷重により被対象物が落下する恐れがあります。
- リフトアップ中のリフティングプレートや、被対象物の下に手足、身体などを入れないでください。
- リフトダウンする際は、被対象物が急激に下りないよう、アンロードレバーを使用してゆっくりと被対象物を下ろしてください。

ご注意

- 使用前に、本製品に損傷、破損が無く、作動が良好である事を確認してください。
- 被対象物をリフトアップ中に、その場から離れないでください。
- リフティングプレートの上に、高さを増すための部材を入れないでください。

- リフティングプレートは、被対象物の下にしっかりと奥まで挿入して使用してください。
- 持ち上げている被対象物の重量バランスを常に確認しながら作業してください。
- リフトアップ中の被対象物に振動や衝撃を与えないでください。

組み立て

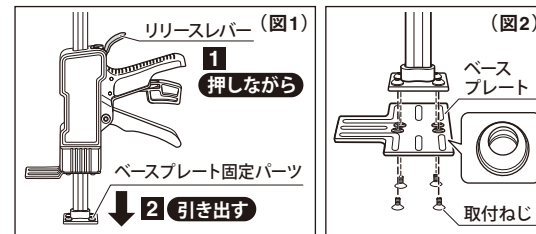
①緑のリリースレバーを押しながら、ベースプレート固定パーツを引き出しててください。(図1)

②ベースプレート固定パーツと、ベースプレートの凹凸の位置(4箇所)を合わせます。(図2)

注意 ●ベースプレートは凸部を固定パーツ側にし
て取り付けてください。

③付属の六角棒レンチ3mmを使い、取付ねじを4箇所仮締めします。取り付けを確認したら、しっかりと本締め固定をしてください。

注意 ●固定ネジがベースプレート底面から飛び出していないことを確認してください。



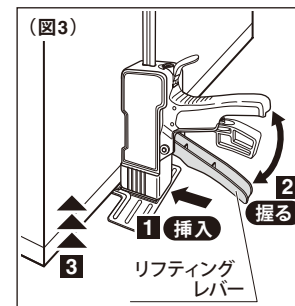
使用方法

リフトアップ

注意 ●リフティングプレートは、被対象物の下にしっかりと奥まで挿入してください。
●各レバーの操作の際に、他のレバー操作は行わないでください。
●周囲に作業員以外の人がないことを確認し、ゆっくり持ち上げてください。

①被対象物の下にリフティングプレートを挿入します。

②黒のリフティングレバーを繰り返し握り、ゆっくりとリフトアップしてください。(図3) リフティングプレートが少しずつ上昇します。(ある程度荷重がかかるまでは、本体を押さえながら行ってください。)



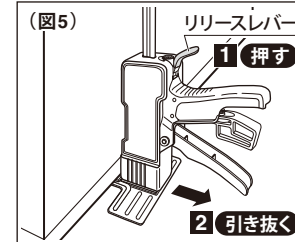
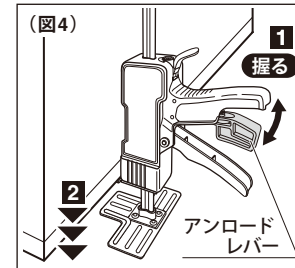
リフトダウン

注意 ●荷重が掛かっている状態で、緑のリリースレバー操作は絶対に行わないでください。被対象物が急降下して大変危険です。
●各レバーの操作の際に、他のレバー操作は行わないでください。
●リフトダウンする際は、被対象物の下に手や足、身体が入り込んでいないか確認してから行ってください。

①白のアンロードレバーを繰り返し握り、ゆっくりとリフトダウンしてください。(図4) リフティングプレートが少しずつ降下します。

②本体に荷重が掛からなくなったら、緑のリリースレバーを押して、リフティングプレートをベースプレートまで下ろします。(図5)

③被対象物から本体を引き抜いてください。



注意 ●持ち上げている被対象物の重量バランスを常に確認しながら作業してください。

